



内藤 みつお 活動の歩み

2023年1月発行
特別号

発行
政治渉外部

〒350-1384
埼玉県狭山市新狭山1-10-1
TEL 04-2953-3235

思いやりと行動力 魅力と活気の追求



●最終整備が進む、笹井柏原線
(日本電波工業、南側道路)
【令和5年3月末 供用開始予定】



●整備が進む、狭山市駅加佐志線
(ベスタ狭山、北側道路)
【令和9年3月末 供用開始予定】

新年明けまして

おめでとぅございませう

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えに
なったこととお慶び申し上げます。

日頃より、内藤みつおの活動に對しまして、
ご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

市議会に送り出していただいて以降の約
十二年間、市民目線、働くものの立場を第一義
として、皆様の声を市政に反映するため
『思いやりと行動力』を指針に活動してまいり
ました。

この一月発行の特別号では、市議会議員三期
目の活動を中心に定例議会での質問項目や、
先進事例の視察内容及びこの間の改善事例等を
報告させていただきます。

本年は議員任期四年間の最終年となりますが、
今一度初心に立ち返り、将来課題や全体最適の
視点を踏まえ『狭山市の魅力と活気の追求』を
キーワードに、少子高齢化や人口減少に歯止め
をかける対策に傾注し、狭山市が将来にわたり
健全に発展していくよう全力で取り組んで
まいります。引き続きのご支援ご協力をよろしく
お願い致します。

本年が皆様にとって幸多き年になりますこと
を心よりご祈念申し上げます、年頭のご挨拶と
させていただきます。

狭山市議会議員

内藤 光雄

● 狭山市議会委員会等の役職 3期目の実績 ●

役職	年度	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
常任委員会		文教厚生委員会 「委員」	文教厚生委員会 「委員」	文教厚生委員会 「委員」	文教厚生委員会 「委員」
議会運営委員会		「委員」	「委員」	「委員長」	「委員長」
広域飯能斎場 組合議会 ※構成市（狭山市／ 飯能市／日高市）		監査委員	監査委員	狭山市代表議員	狭山市代表議員
都市計画審議会				「委員」	「委員」
交通安全対策 協議会		「常任委員」	「常任委員」	「委員」	「委員」
広報委員会				「委員」	「委員」
議員倶楽部			「幹事」		「幹事」
会 派		新政みらい「会派代表」（2名） 令和元年5月～現在			

● 一般質問及び委員会における提案内容 3期目の実績 ●

※令和2年3月議会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、議会として一般質問を取りやめることとなったことから、「文教厚生委員会」での質問及び提案内容を記載しました。

定例会	年度	平成31年・令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
3月議会 (第一回) 		保育所の新設で 待機児童の早期解消	民生委員・児童委員の 負軽減策の強化	低炭素社会形成に向けた 再生可能エネルギーの 普及と電動化の促進	不妊治療の相談体制と 助成制度の強化
		学童保育室の定員拡大で 待機児童の解消	障がい者の就労支援に 向けた雇用の創出		保育所と学童保育室の 待機児童の解消
		若者の転入促進のための 制度の充実	がん検診の受診率向上の ための支援強化	カーボンニュートラル 「脱炭素社会」の実現に 向けたロードマップの 早期作成	移住・定住の促進に向けた 制度の拡大
		出生数の向上に寄与する 施策の充実	小中学校のICT教育環境の 整備充実		出会いの場の拡大で 結婚支援の充実
6月議会 (第二回) 		一般選挙において 低い投票率の改善	がんの早期発見、治療に 向け検診の向上	不妊に悩む夫婦へ 支援の強化と不妊治療の 保険適用を踏まえた 相談体制の充実	「脱炭素社会」の 実現に向けた 再生可能エネルギーの 普及拡大と電動化の促進
		期日前投票会場の拡大で 投票率の向上	安定した雇用の創出に 向けた施策の強化	環境美化意識の 向上のための活動強化	小中学生に対する 環境教育の充実
		小中学校における 怪我及び事故防止	若い世代の結婚・出産・ 子育てへの支援	不法投棄撲滅に向けた 取り組みの強化	カーボンニュートラル 実現への計画作成
		待機児童ゼロに向けた 施設の増設	元気な健康高齢社会の 形成への支援強化		
9月議会 (第三回) 		狭山工業団地の拡張で 企業誘致の推進	就労を希望する女性への 子育て支援強化	安全で安心して暮らせる 街づくりに向けた 道路交通網の 早期整備・実現	都市計画道路の早期整備で 安全で安心して暮らせる まちづくりの早期実現
		企業誘致で 雇用の確保と税収増加	待機児童解消に向けた 保育所の拡大	現在の公園・緑地・水辺 環境を最大限に活用した 魅力的な街づくりの 早期実現	交通事故の削減に向けた 道路整備の促進
		中小企業及び 起業支援の拡大	待機児童解消に向けた 学童保育室の拡大		交通死亡事故の 撲滅に向けた教育の充実
		市職員の働き方改革に向け 残業時間の平準化	学童保育室の分室解消に 向けた取り組み		
12月議会 (第四回) 		循環型社会の形成に向けた 取り組み強化	農業就業者人口の拡大と 後継者の育成	ハローワークと連携した 就労支援の強化	人口減少対策として 住宅取得支援の充実
		ごみの減量化と リサイクル率の向上	耕作放棄地の削減に向けた 農地の集約化	企業誘致の早期実現で 安定雇用の拡大	企業誘致の拡大で 雇用の創出と税収確保
		ごみ処理経費の削減に 向けたごみの減量化と ごみ収集有料化の 早期検討	安全な水道水の供給に 向けた水道施設の 老朽化対策と耐震化の 早期実施	創業・起業・事業 拡大支援で就労の拡大 工業団地の拡張整備で 企業誘致の拡大	高齢化を踏まえた 地域公共交通の充実 デジタル化を踏まえ リモート会議の充実

4つの政策を基に行った意見・提言 12年間の実績（抜粋）

安全で安心して暮らせる街づくり

- 大雨、大雪、竜巻等多様な自然災害を想定し、実践的な総合防災訓練の実施
- 避難場所施設の生活環境の充実及び、災害時要援護者避難支援事業の促進
- 学校給食においてアレルギー対応食の誤配膳防止の徹底
- 自転車通行帯の拡大と自転車乗車時の交通安全教育の実施と指導強化
- 交通事故防止に向けた“ゾーン30”の拡大
- がん検診受診率の向上による病気の早期発見で、負担の軽減と医療費の抑制
- 感染症拡大の影響を踏まえ、生活支援等の各種対策の充実と強化

夏の交通安全事故防止運動▶



◀総合防災訓練

心豊かな人づくり

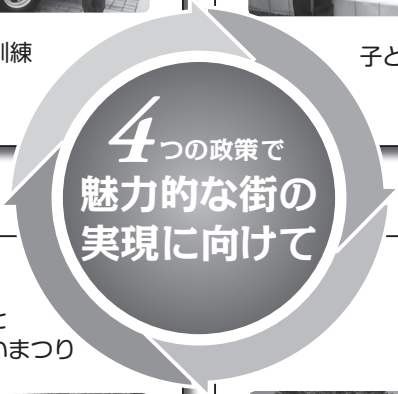
- 保育所の計画的な新規開設で待機児童の早期解消
- 保育所定員の拡大及び、延長保育と休日保育の拡大
- 学童保育室の定員拡大及び、環境整備
- 仕事と子育ての両立支援の強化と子育て世代への支援充実
- 子ども医療費支給事業を18歳まで拡大
- 婚姻数向上を図るための出会いの場づくりなどの支援策の強化
- 小中学校の環境改善の一環としてトイレの洋式化
- 健康寿命延伸に向けた運動習慣定着のための施策の強化



◀新狭山元氣保育園 開所式



子どもフェスタ▶



緑豊かな環境づくり



◀狭山新茶と花いっぱいまつり



智光山公園 「花菖蒲」まつり▶

- 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた各種施策の実行
- 近隣市との更なる連携強化でゼロカーボンシティの早期実現
- 再生可能エネルギーの普及に向けた各種支援策の拡大
- CO₂削減の見地から電気自動車や燃料電池車等、環境対策車の普及促進
- 環境問題に取り組む団体との更なる連携と各種支援の強化
- ゴミの減量と生ごみの更なる資源化及び、リサイクルの強化で循環型社会の早期形成
- 生物多様性の保全として外来生物の駆除と侵入防止

魅力ある都市づくり

入間川 七夕まつり▶



◀さやま大茶会

- 入曽駅周辺整備の早期実現で賑わいの創出と都市機能の活性化
- 幹線道路及び、都市計画道路の整備促進
- 雇用の拡大に向けた企業誘致の促進及び、既存企業の拡大支援策の強化
- 元気な健康高齢社会を作るために、既存の健康福祉施設の総合的な活用
- 入間川河川敷を有効に活用した賑わいの創出で地域の活性化
- 狭山茶、里芋などの農産物の更なるブランド化に向けての推進強化

行政視察

各地域での取り組みや施設等を視察・意見交換を行い、議会での質問や提言等に反映してきました。

●議会運営委員会【県外・市外】

日 程		視察先		視察内容
令和元年	10月31日 ～11月1日	岐阜県	多治見市	議会改革 「市民と議会の対話集会について」
			可児市	議会改革 「地域課題解決型キャリア教育について」
令和2年	11月9日	埼玉県	所沢市	議会運営における 反問権行使に係る現状と課題等について

●常任委員会「文教厚生委員会」【県外・市外】

日 程		視察先		視察内容
令和元年	10月26日 ～27日	静岡県	焼津市	コミュニティホーム長者の森 「保育所もりのくまさんについて」
		大阪府	茨木市	茨木っ子グローイングアッププラン (一人も見捨てへん教育の取り組み) について
令和4年	10月5日	埼玉県	吉川市	学校施設と他の機能との複合化について
	10月6日		戸田町	教育改革の取り組みについて

●常任委員会「文教厚生委員会」【市内】

日 程		視察先		視察内容
令和3年	3月29日	チャイルドスクエア狭山台		狭山台幼稚園の跡地に 新設された保育園について
令和4年	3月31日	新狭山元氣保育園		新狭山地区に新設された保育園について
	6月8日	入間川小学童保育室		増設された入間川小学童保育室と 通学路の安全確認

●広域飯能斎場組合議会【市外】

日 程		視察先		視察内容
令和元年	10月16日	広域静苑組合 越生斎場		越生町に所在する「広域静苑組合越生斎場」の リニューアル後の運営状況について
令和4年	10月7日	比企広域市町村圏組合 東松山斎場		東松山市に所在する 「比企広域市町村圏組合東松山斎場」の リニューアル後の運営状況について

● 委員会提言・意見書の提出 ●

狭山市の現状の課題を踏まえ、将来に向けた提言を委員会の全会一致で可決し、教育委員会に提出しました。

● 常任委員会「文教厚生委員会」

提出日		提出先	提言内容
令和4年	3月4日	狭山市教育委員会	<p>狭山市の学校教育の未来に向けた提言 「小・中学校の規模と配置の適正化等への提言」 【提言の骨子】</p> <p>狭山市の教育、児童・生徒を取り巻く学校環境については、小・中学校の規模と配置の適正化、特別許可地区を含む通学区域の問題、学校施設の老朽化に伴う対応など、中長期的かつ複合的、全体的な視点で考えていかなければならない諸課題があり、これらの課題の基軸となる「小・中学校の規模と配置の適正化」に関する市の方針等について、狭山市の学校教育の未来に向けての提言を行うものである。</p>

● 議員研修会 ●

議員の資質向上と政策立案のため、全議員を対象に議員研修会を開催しています。

日 程	講 師	研修内容
令和元年 8月21日	明治大学政治経済学部 教授「星野 泉」氏	地方財政と自治体の 決算について
令和2年 1月10日	SDGs 地方創成 ワークショップ専門員	SDGs de 地方創成 ワークショップ in 狭山市議会
令和3年 1月15日	株式会社インソース 「川見 敦子」氏	ハラスメントについて



【研修会の様子】

● 市民相談件数 ●

総件数190件（平成30年11月～令和4年10月）

環境問題	ごみ、公害、臭気、騒音、雨水	25件
教育問題	幼稚園、小中学校、社会教育	8件
福祉問題	高齢者、障がい者、地域の見守り	12件
下水道問題	水道管、下水道設備、放射能、汚染	3件
住宅問題	土地、建物、近隣トラブル	5件
道路・交通問題	歩道、通学路、信号、カーブミラー	71件
公園問題	遊具、植栽、休憩場	13件
保育所問題	待機児童、休日保育、預かり保育	3件
医療問題	救急対応、予防接種、妊産婦医療	12件
その他	施設利用、個別案件、自治体関係など	38件
合 計		190件



【不具合か所の現地確認】

地域の困りごと 改善報告

改善その1

歩道植栽の改善（広瀬地区）

歩道に植えた植栽が大きくなりすぎたことにより、小さな子どもが見えにくくなることや、歩行者や自転車が接触する危険性があるとの市民の声を行政に打ち上げ、植栽の剪定につなげました。



改善その2

道路の陥没及び段差の改善（柏原地区）

通行車両等の影響で生じた道路の陥没及び、段差等が原因で騒音、振動が発生し生活環境に影響しているとの市民の声を行政に打ち上げ、道路の再舗装を実施しました。



改善その3

ホンダ正門前のカーブミラー設置場所の改善（新狭山地区）

カーブミラーの設置位置が歩道上にあることで、歩行者や自転車が通行時に車道に近づき車両と接触する危険があるとの打ち上げがあり、機能性を損なわず安全な位置に移動することで安全確保につなげました。



改善その4

新狭山2丁目2号公園の除草（新狭山地区）

砂場や遊具周辺に雑草が生い茂り、安心して子供を遊ばせられないとの市民の声を行政に打ち上げ公園内やフェンス周りの境界部分の除草につなげました。



改善その5

不安全なポールの改修（奥富地区）

硬質なポールに見えるが支柱が柔らかいため、寄りかかると転倒の恐れがあるため危険との打ち上げがあり、市及び県と連携をとり、ポールを撤去しフェンスの設置につなげました。



倒木の伐採と撤去（狭山台中央公園）

強風により公園内の樹木数本が倒れ危険な状態にあったため、早急の対応を市に求め、倒木の伐採・撤去を行いました。また、倒木とならないための未然防止観点から、樹木の状態を市に確認するよう依頼し、枯れ木等の伐採を行いました。



多目的広場の除草（入曽地区）

広場周辺に雑草が生い茂り、安心して子供を遊ばせられない、歩行の妨げになるといった市民の声があり広場内やフェンス周りの境界部分の除草につなげました。



消えていた横断歩道の再設置（新狭山地区）

従業員駐車場から会社までの通勤路において、信号機のない横断歩道の白線が消えており危険な状況であるとの声を行政に打ち上げ、消えていた横断歩道の再設置を行いました。



カーブミラーの追加設置（柏原地区）

新築民家の建築により、T字路の右側の見通しが悪くなったことで交通事故の危険が高くなることを担当課に打ち上げるとともに、新品のミラー設置では高額となることや納品まで時間を要することから、中古品を活用するように助言し、右側ミラーを速やかに設置することができた。



破損した側溝のフタの修繕（笹井地区）

側溝のフタが破損/脱落し、周辺の雑草も伸びており危険な状態であるとの声があり、速やかに現地確認を行い非常に危険な状況にあることを担当課に打ち上げ、翌日（休日除く）に修繕と除草を行いました。



引き続き困りごとの解決に取り組んで参ります！皆様からの声をお聞かせください！



内藤みつお 議会報告



令和4年 第3回定例会（9月議会） 一般質問（質疑抜粋）

●都市の骨格を形成する重要な都市施設であり円滑な都市活動を支えるとともに、都市の利便性の向上と良好な都市環境を確保するための、都市計画道路の整備実績と、今後の計画について質問を行いました。

質問

答弁

■「狭山都市計画道路整備計画」について

都市計画道路とはどのような道路なのか？



円滑な都市交通と良好な都市環境を形成するために、人と物資を移動させるための交通機能、災害時の避難通路や救援活動のための防災機能、また、都市の骨格として主軸を担うとともに土地利用の形成に導く重要な都市施設であり、都市計画法に基づき都市計画決定した道路である。（都市建設部長）

現状の道路整備の進捗状況は？

市全体の都市計画道路は21路線あり、総延長6万3,525m中、令和4年3月末現在、4万5,092mが完了し、整備率は約71%である。（都市建設部長）

整備中の笹井柏原線及び、狭山市駅加佐志線の供用開始時期は？

笹井柏原線は、令和5年3月末の供用に向け取り組んでいる。狭山市駅加佐志線は、令和8年度末の供用に向け、事業を推進している。（都市建設部長）

次期優先整備道路の選定結果は？



「交通機能の強化」「市街地形成機能の強化」「空間機能の強化」の3項目の定性的評価と、社会・経済的な側面から事業の妥当性を評価するために、費用便益比を用いた定量的評価の総合評価により、狭山市駅加佐志線と交差する入間川入曾線の延長約300mを次期優先整備路線とした。（都市建設部長）

都市計画道路の整備を早期に進めるための方策は？ また、重点的に取り組むべき事柄は？

国の交付金等、予算の確保を図り、社会情勢を見極め、必要に応じて整備計画を更新することが重要と考えている。事業の推進に当たっては、地権者への丁寧な対応に努めるとともに、周辺環境への配慮が重要と考えている。（都市建設部長）

●より安全な交通社会の実現に向け、交通死亡事故の削減、撲滅について質問を行いました。

質問

答弁

■交通事故の発生状況について

市内の交通事故の発生状況は？

令和3年の人身事故件数は344件、負傷者数は392人であり、ともに5年間で約4割減少している。交通事故死者数については、平成30年は4人、令和元年と2年は3人、令和3年はゼロ人となったものの、令和4年は現時点で死者数2人となっている。（市民部長）



交通事故発生状況の傾向は？

自動車に関係する事故が最も多いものの、死亡事故においては、高齢者が関係する事故及び、自転車乗車中や歩行中が多い傾向にある。（市民部長）

■事故防止の施策・取り組みについて

生活道路における交通安全対策の状況は？

子供や高齢者等が安心して通行できる道路空間を確保するために、道路管理者や警察署及び関係機関と連携し、交通安全施設の整備や「ゾーン30」等の交通規制を実施している。（市民部長）



高齢者に対する交通安全教育の状況は？

加齢に伴う身体機能の変化が歩行中や運転中に及ぼす影響のほか、自動車運転者側から見た危険行動に関する知識の習得を図るため、交通安全教室を開催している。（市民部長）

自転車利用時の交通ルールの周知の状況及び、自転車用ヘルメットの普及促進の状況は？

自転車に乗るときの基本的なルールやヘルメットの着用については、小中学生や高齢者に対して、交通安全教室を通じて習得及び普及促進を図っている。また、小中学生の保護者に対しても、リーフレット等を作成し、ヘルメットの利用促進を図っている。（市民部長）



令和4年 第4回定例会（12月議会） 一般質問（質疑抜粋）

●市長が令和4年第1回定例会（3月議会）に発信した「施政方針」に基づき、内容の確認を行うとともに、令和4年度が約8か月経過したことを踏まえ、市政運営の進捗状況について質問を行いました。

質問

答弁

■テーマ1「若い世代を増やす」について

若い世代の転入促進と転出抑制の両面で成果をあげている、「親元同居・近居支援補助制度」及び「若い世代の住宅取得支援補助制度」の実績は？

「親元同居・近居支援補助制度」は累計で、291件の申請があり、894人が転入した。「若い世代の住宅取得支援補助制度」の累計は、452件の申請で、転入者が601人、市内転居が799人である。（企画財政部長）



年度当初の待機児童は12人まで減少したが、今後の解消の見込は？

令和元年度から3年度の3年間で、定員を296人増やしたことで待機児童は着実に減少している。今後も計画に基づき、保育施設を増設することで、令和6年度には概ね解消すると考えている。（市長）

■テーマ2「まちと産業に活力を」について

狭山工業団地拡張地区に誘致した企業の操業開始に伴い、新たな雇用の創出及び税収確保の状況は？

当該拡張地区には3社が進出しており、3社の合計従業員数は1,964人で、その内新規雇用が1,420人である。税収の増加額については、情報保護の観点から答弁できないが、税収確保に大きく貢献している。（環境経済部長）

■テーマ3「楽しめる健康高齢社会を」について

新たな地域公共交通として令和4年10月5日から堀兼地区において、実証運行を開始したデマンドバスの利用状況と、現状での評価は？

令和4年11月30日現在の実績は、登録者数585人、利用者数は119人、登録者の20%の方が利用している。運行状況も順調であり、利用者の感想は概ね好評である。（市民部長）

■テーマ4「市政運営をみんなの力で」について

税金の、キャッシュレス決済の進捗状況は？

市税は、令和3年2月にスマホアプリを利用した決済を3チャンネル導入し、令和4年4月からは更に3チャンネル増やし、現在は6チャンネルのペイ払いに対応している。（総務部長）

オンライン会議やテレワーク等の実績及び、今後の拡大に向けた見解は？



令和3年度の実績で、オンライン会議は720件であり、テレワークは79件となっている。今後は、「新しい働き方」対応基本指針において、本市が目指す「継続的に適応・進化できる狭山市役所」の実現に向けた取り組みの一つとして、活用を図っていく。（市長）

令和3年度 狭山市一般会計 決算概要

- 歳入：約566億8,125万6千円（前年度比 ▲12.94%）
- 歳出：約538億223万7千円（前年度比 ▲15.29%）
- ◆形式収支：約28億7,901万9千円（前年度比約 +12億8,460万円）
（歳入－歳出）
- ◆実質収支：約26億3,493万7千円（前年度比約 +18億6,806万円）
（形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた金額）
- ◆単年度収支：約18億6,806万3千円（前年度比約 +13億9,973万円）
（当年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた金額）
- ◎基金残高：約100億円（令和3年度末残高）（前年度比約 +20億円）

令和3年度決算では、令和2年度に実施された特別定額給付金給付事業（1人10万）が皆減されたことに伴い、歳入、歳出ともに大幅な減額となりましたが、形式収支約12億8,460万円、実質収支約18億6,806万円の黒字幅が増加したことは評価できるものであり、単年度収支においても、約13億9,973万円の黒字幅を増加したことは、財政の健全化が一層高まった証でもあります。

また、令和3年度末の土地開発基金を除く各種基金（貯金）の残高総額は約100億円で、前年度より約20億円増額となり堅調に推移しています。これは、今後の各種施策の財源確保が出来ていることであり当面は安定的な財政運営が出来るものと捉えています。

	年度	狭山市	所沢市	入間市	飯能市	日高市	川越市	財政用語・指標の説明
財政力指数	3	0.889	0.958	0.910	0.747	0.855	0.956	財政力の強弱を示す指標（3か年平均） 【財政の豊かさ指数】 ▶「1」を越えると交付税の不交付団体(単年度)
	2	0.912	0.973	0.930	0.769	0.875	0.974	
	元	0.912	0.971	0.930	0.774	0.878	0.975	
	30	0.906	0.971	0.930	0.782	0.885	0.974	
経常収支比率	3	85.5%	90.0%	90.3%	85.5%	88.9%	95.2%	使い道が決まっている経費の割合 【固定経費の割合】 ▶数字が大きいと財政が硬直化する
	2	93.4%	95.0%	97.0%	92.9%	94.1%	96.9%	
	元	93.4%	94.5%	96.5%	93.8%	95.1%	99.8%	
	30	91.4%	94.0%	97.7%	93.9%	94.8%	97.9%	
実質収支比率	3	8.9%	11.9%	7.2%	8.4%	12.4%	11.1%	歳入歳出の実質的な収支の差 【実質収支の財政規模に対する割合】 ▶数字が大きいかほど黒字が多い
	2	2.7%	8.9%	4.5%	9.3%	10.6%	6.2%	
	元	1.1%	7.4%	3.8%	5.3%	6.5%	5.2%	
	30	6.2%	7.3%	2.7%	7.1%	8.2%	4.5%	
市民一人あたりの地方債残高	3	¥246,608	¥191,885	¥217,943	¥428,001	¥303,554	¥273,520	▶金額が少ないほど良いが 人口増減に左右される「借金」
	2	¥243,834	¥192,592	¥216,950	¥411,396	¥307,442	¥277,224	
	元	¥245,740	¥189,668	¥215,594	¥413,972	¥299,167	¥284,411	
	30	¥252,069	¥168,550	¥219,715	¥415,167	¥304,874	¥292,594	
ラスパイレース指数	3	100.6	101.4	100.9	98.3	98.9	102.3	▶100以下であれば市職員の給与の方が 国家公務員より低い ※国家公務員を100とした時の給与水準
	2	100.9	101.4	102.4	98.5	99.3	102.0	
	元	101.0	101.2	102.7	98.3	98.5	102.1	
	30	101.1	101.3	102.7	98.4	98.3	102.2	

考察 財政指標比較において「財政力指数」は悪化したものの、「経常収支比率」及び「実質収支比率」は大きく向上した。借金といわれる「地方債残高」は増額となったが、人口減少が影響していると受け止めている。

入曽駅周辺整備事業の進捗状況について

入曽駅周辺地区の整備が始まりましたので、現在の状況についてお知らせいたします。

●本事業では次の施設を一体的に整備することで、入曽駅周辺の安全性・利便性を高めてまいります。

1. 安全整備の4つのポイント

1 東西自由通路……【入曽地区を一体化する自由通路の整備】

◆入曽駅の東側と西側の行き来が安全になり、賑わいある入曽地区になります。

2 橋上駅舎……【誰もが使いやすい駅舎を整備】

◆自由通路に接続し、駅の機能が集約されることで、使いやすい駅舎になります。

3 駅前広場……【安心・安全な駅前広場を整備】

◆駅への送迎や電車、バスなどへの乗り換えがスムーズかつ安全になります。

4 駅前道路……【人と車両の安全を確保】

◆歩道が整備された新たな道路ができます。

2. 利便性向上について

1 賑わいの創出……【入間小学校跡地の利活用】

◆民間企業を誘致し、相乗効果により駅周辺を活性化します。

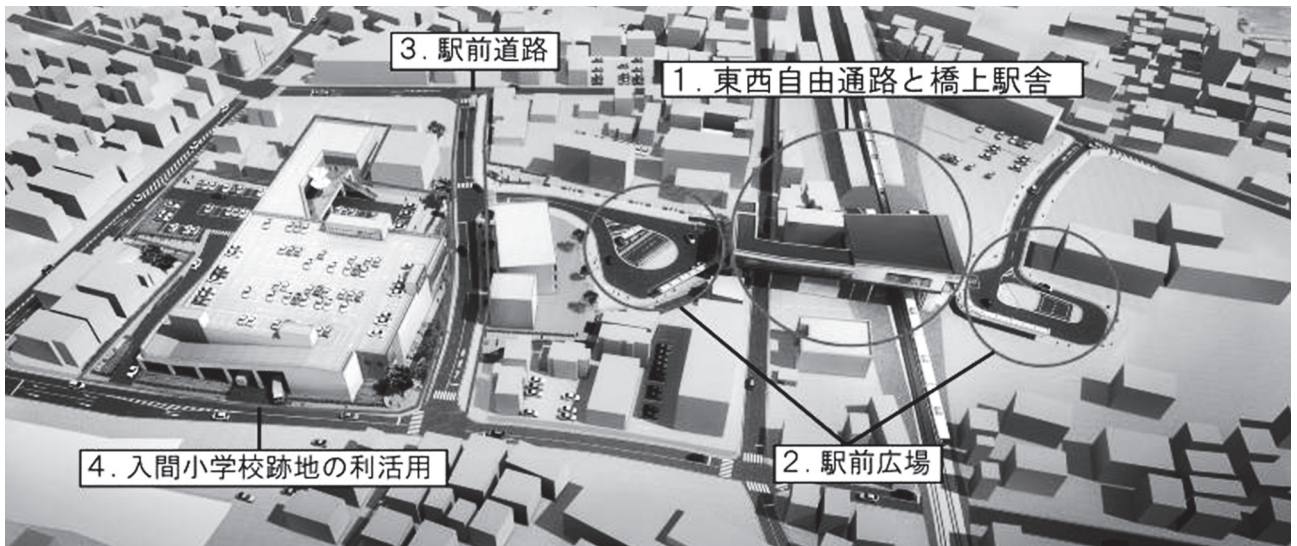
3. イメージ図



【入曽駅東口、区画道路と駅前広場の整備状況】
(2022年10月時点)



【出店予定のイオンリテール株式会社】



※このパースは、入曽駅周辺整備の1つのイメージとして示したものです。整備事業を実施する施行区域や駅前広場等の公共施設計画については、現在、関係機関と調整中のため今後の協議により一部変更となる可能性があります。

4. 今後の整備スケジュール (2022年10月現在の予定)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
公共施設の整備 駅前広場等	施行の認可	地権者との協議	換地計画の確定	建物移転		まちびらき	
商業施設の誘致	募集要項作成	企業ヒアリング	公募選定	施設設計	工事等	施設オープン (スケジュール調整中)	
入曽駅の整備			設計・工事			供用開始	既存駅舎解体

◆今後、関係機関との調整等により変動する可能性があります。

💧 屋根水(雨水)をあつめてやさしい水循環 💧

家に降った雨水が道路側溝や下水道管を通り、水路や河川へと流れることで 河川の氾濫や、地球温暖化を助長しているとしたら？ そこで、あなたの家からできる『地球にやさしい水循環』にトライしてみませんか！ 本来、雨は土にしみ込み、地下水となりゆっくりと、川へと流れ込むものです。

貯留

「雨水貯留タンクの設置」は庭木の散水や、洗車などに、また災害時には非常用水、防火用水としても利用できます。

浸透

「雨水浸透マスの設置」は、乾いた大地に潤いを与え 地上の熱を調整するとともに、都市型（コンクリート都市）災害を抑え、昔ながらの水循環が行えます。

●そこで、内藤家は… **環境対策の一環として雨水タンクを設置しました!!**

◆内藤家が設置した雨水タンクの概要

貯水量	高さ	幅	奥行	価格
120リットル	645mm	700mm	380mm	約25,000円



◆感想と効果

貯水量120リットルは十分な量で、花壇への水やりと洗車はすべて雨水を活用しています。それでも余るので夏場は、打ち水に活用しヒートアイランド防止に貢献しています。地球温暖化防止と水道水の節約につながり、一石二鳥ですよ!!

★皆さんも環境対策の一環と節水・節約に効果が期待できる、雨水タンクを設置してみませんか!!

- 設置作業も簡単で、説明書を見ながら60分程度で完了しました。
- エアコンの室外機が置けるスペースがあれば雨水タンクの設置が可能です。
- インターネットで調べると様々なタイプのタンクがあります。

～貯留タンク・浸透マスの設置に対する補助について～

施設名	内容	対象額	限度額
雨水簡易貯留施設 (雨水タンク)	貯留量100ℓ以上の気密性容器・市販の雨水簡易貯留施設・ドラム缶等を再利用したもの	工事費に要した費用の1/2以内の額	30,000円 (一世帯あたり)
雨水地下浸透施設 (雨水浸透マス)	内径30cm以上の既製品の浸透マス		40,000円 (一世帯あたり)

【問い合わせ】 狭山市役所 都市建設部 道路維持課 電話：04-2946-8074

● 活動写真(抜粋) 第3期 ●



智光山公園キャンプ場
「記念植樹」



市長への予算要望



Honda e (電気自動車) 導入



「ゼロカーボンシティ」
共同宣言



総合防災訓練



入間川クリーンキャンペーン



交通安全運動出陣式



ふれあいチャリティーリレー



内藤みつお ホームページ

f フェイスブック開設!

ホームページ URL <http://m-naito.webnode.jp/>

f フェイスブック ログイン → 検索 内藤 みつお

メールアドレス m-naito@honda-roso.or.jp



●スマホはこちらから→
<http://m-naito.webnode.jp/>



狭山市議会のインターネット録画配信中!

狭山市議会では、議会の状況をインターネットにて録画配信をしています。議案の審査状況から議員の一般質問等をどなたでも動画にてご覧いただけます。視聴するには

狭山市市議会中継

検索

内藤みつおの
一般質問が
視聴できます!

9月議会



12月議会



スマートフォンやタブレットからは、こちらの二次元コードをご利用ください。》



埼玉支部執行委員長

足達 啓介

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
日頃より内藤みつおの活動に對しまして、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、平成二十三年四月に皆様のお力で内藤みつおを市議会に送り出していただき、早いもので約十二年の歳月が経とうとしています。
内藤みつおは、『思いやりと行動力』・『魅力と活気の追求』を約束の言葉に、一日一日を大切にし、目線を上にあげながら、胸を張り、精力的に活動しております。また、地域における少子高齢化や人口減少に歯止めをかける対策を重点に掲げておりますが、いづれも机上の理想論や企画値ではなく、現場・現物・現実に基づいた行動や発言をすることが肝要であり、その心持ちを大切にしています。
そして、時代の先見性と将来の動向を先人の知恵と掛け合わせながら英断できる存在です。強固な哲学と実績で未来を正しく切り拓き、新たな時代を無垢の状態からでも造り上げるパワーを持っています。
今後、これまでの経験値と『思いやり』と『行動力』を武器に、皆様のご期待にお応えできるよう、鋭意努力いたします所存でございますので、何卒一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
本年が皆様にとって、より佳き年でありますよう、新型コロナウイルス感染症の終息を願うと共にご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

お気軽にご意見・ご要望をお寄せください

本田技研労働組合 埼玉支部

〒350-1384

埼玉県狭山市新狭山1-10-1

TEL : 04-2953-3235



思いやりと行動力
魅力と活気の追求